



2007年度に向けて

2007年度の重点活動

2006年度は「商品を通じた環境への貢献」「事業活動における環境保全への貢献」「社会の環境活動への貢献」を環境活動の3つの柱(ポイント)として全社ネットワーク型環境経営の構築に取り組んできました。

2007年度はさらにこの枠組みを拡大すると共に、OKIグループ全体の環境活動を効果的かつ効率的に推進していきます。そのため、下記6つの側面から環境活動に取り組み、全社ネットワーク型環境経営の最適化を目指します。

2007年度の具体的な重点施策

- 製品に対するグローバルな環境規制への確実な適合
- 事業活動における省エネルギーなど温暖化ガス(温室効果ガス)の削減
- 製品の低消費電力化による温暖化ガス(温室効果ガス)の削減
- 海外生産拠点への環境ISO統合マネジメントの認証範囲拡大

OKIグループは、“全社ネットワーク型環境経営”により一貫した環境施策と質の高い環境経営の実践を目指しております。

